

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】 第 3 部門第 2 区分

【発行日】 平成 18 年 9 月 28 日 (2006.9.28)

【公表番号】 特表 2006-501238 (P2006-501238A)

【公表日】 平成 18 年 1 月 12 日 (2006.1.12)

【年通号数】 公開・登録公報 2006-002

【出願番号】 特願 2004-530464 (P2004-530464)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/194 (2006.01)

A 6 1 K 31/415 (2006.01)

A 6 1 K 31/42 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 19/08 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/02 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/194

A 6 1 K 31/415

A 6 1 K 31/42

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 19/08

A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 29/02

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 37/02

【手続補正書】

【提出日】 平成 18 年 8 月 14 日 (2006.8.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

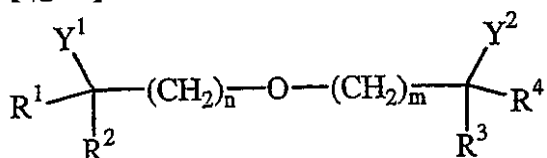
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

骨関節炎又は慢性関節リウマチを予防又は治療するため、軟骨損傷を予防又は治療するため、関節痛を軽減するため、又は、関節機能を改善するための医薬組成物であって、式 I :

【化 1】



I

(式中：

n 及び m は、独立に 2 ～ 9 の整数であり；

R^1 、 R^2 、 R^3 、及び R^4 は、独立に $C_1 \sim C_6$ アルキル、 $C_2 \sim C_6$ アルケニル、又は $C_2 \sim C_6$ アルキニルであるか；又は

R^1 及び R^2 が、それらが結合している炭素原子と一緒に、又は、 R^3 及び R^4 が、それらが結合している炭素原子と一緒に、又は、 R^1 及び R^2 が、それらが結合している炭素原子と一緒に、及び、 R^3 及び R^4 が、それらが結合している炭素原子と一緒に、3 ～ 6 の炭素を有する炭素環を形成することができ；

Y^1 及び Y^2 は、独立に、 $COOH$ 、 CHO 、テトラゾール、又は $COOR^5$ であって、 R^5 が $C_1 \sim C_6$ アルキル、 $C_2 \sim C_6$ アルケニル、又は $C_2 \sim C_6$ アルキニルであり；そして

該アルキル、アルケニル、及びアルキニル基は、ハロ、ヒドロキシ、 $C_1 \sim C_6$ アルコキシ、及びフェニルから選択される 1 又は 2 の基で置換されていてもよい。）

の置換ジアルキルエーテル又は薬学的に許容できるその塩を活性成分として含んでなる医薬組成物。

【請求項 2】

請求項 1 記載の医薬組成物であって、該活性成分が、6-（5-カルボキシ-5-メチル-ヘキシルオキシ）-2,2-ジメチルヘキサン酸と命名される置換ジアルキルエーテルである組成物。

【請求項 3】

請求項 1 記載の医薬組成物であって、該活性成分が、6-（5-カルボキシ-5-メチル-ヘキシルオキシ）-2,2-ジメチルヘキサン酸・カルシウム塩と命名される置換ジアルキルエーテルの薬学的に許容できる塩である組成物。

【請求項 4】

医薬組成物であって、

a) 6-（5-カルボキシ-5-メチル-ヘキシルオキシ）-2,2-ジメチルヘキサン酸・カルシウム塩；

b) 選択的 $COX-2$ 阻害剤又は薬学的に許容できるその塩；

c) 薬学的に許容できる担体又は希釈剤

を含んでなる組成物。

【請求項 5】

請求項 4 の医薬組成物であって、前記 $COX-2$ 阻害剤が、パレコキシブ、バルデコキシブ、又はセレコキシブである医薬組成物。

【請求項 6】

6-（5-カルボキシ-5-メチル-ヘキシルオキシ）-2,2-ジメチルヘキサン酸・カルシウム塩と、セレコキシブ、バルデコキシブ、又は薬学的に許容できるそれらの塩から選択される $COX-2$ 阻害剤とを含んでなる組合せ物。